



令和4年5月13日  
第三管区海上保安本部  
海の安全推進本部

## 春の事故ゼロキャンペーン

(4月17日～5月6日)

### 海難発生状況(速報値)

～ 期間中の死亡・行方不明者ゼロ!! ～

#### ■ 船舶海難

● 発生数は14隻、死亡・行方不明者は0人

● プレジャーボートの運航不能が全体の約8割

➢ エンジン等の点検及び危険海域の把握不足が要因と推定

#### ■ 人身海難(マリンレジャーに伴う海浜事故)

● 発生数は15人、死亡・行方不明者は0人

● サーフィン中の海難が全体の4割

➢ 混雑した海域での技量不足及び慣れによる油断が要因と推定

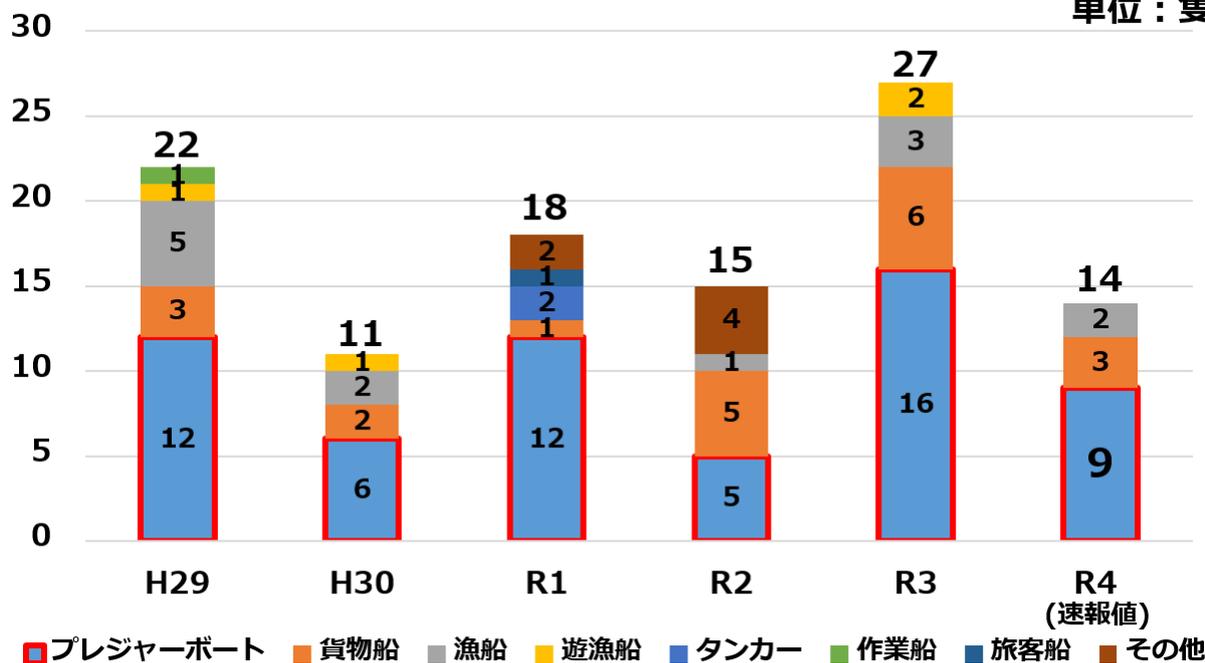
※「プレジャーボート」とは、モーターボート、ヨット、水上オートバイ等をいいます。

※「マリンレジャー」とは、海水浴、釣り、潮干狩り、サーフィン、ボードセーリング、スクーバダイビング、バナナボート、ウェイクボード等の海洋における余暇活動をいいます。

※発生状況は速報値のため値が変動することがあります。

## 船舶種類別発生状況（H29～R4）

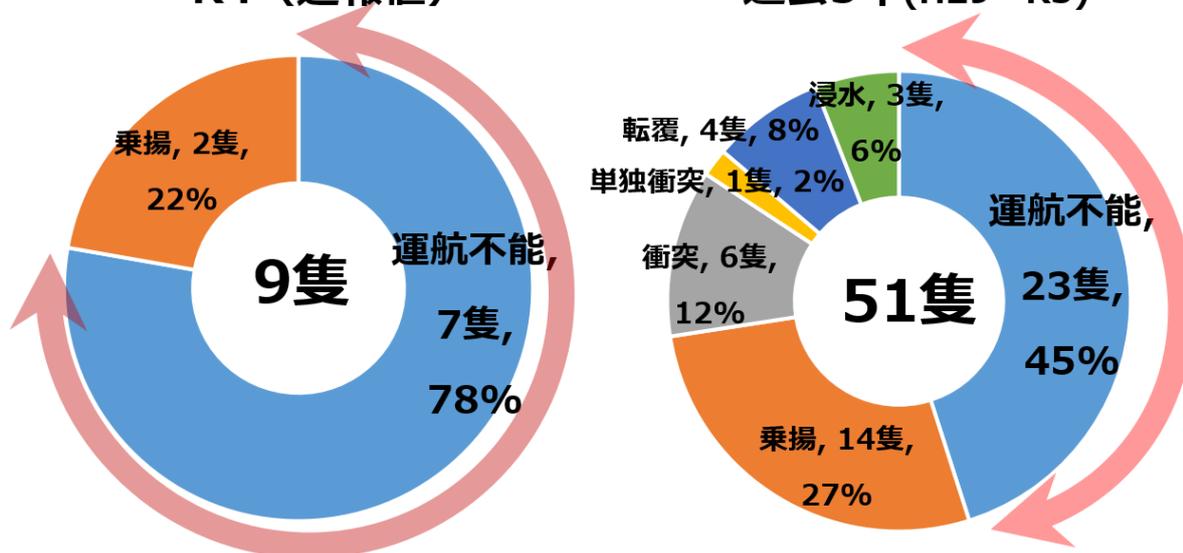
単位：隻



## プレジャーボート海難種類別発生状況

R4 (速報値)

過去5年(H29～R3)

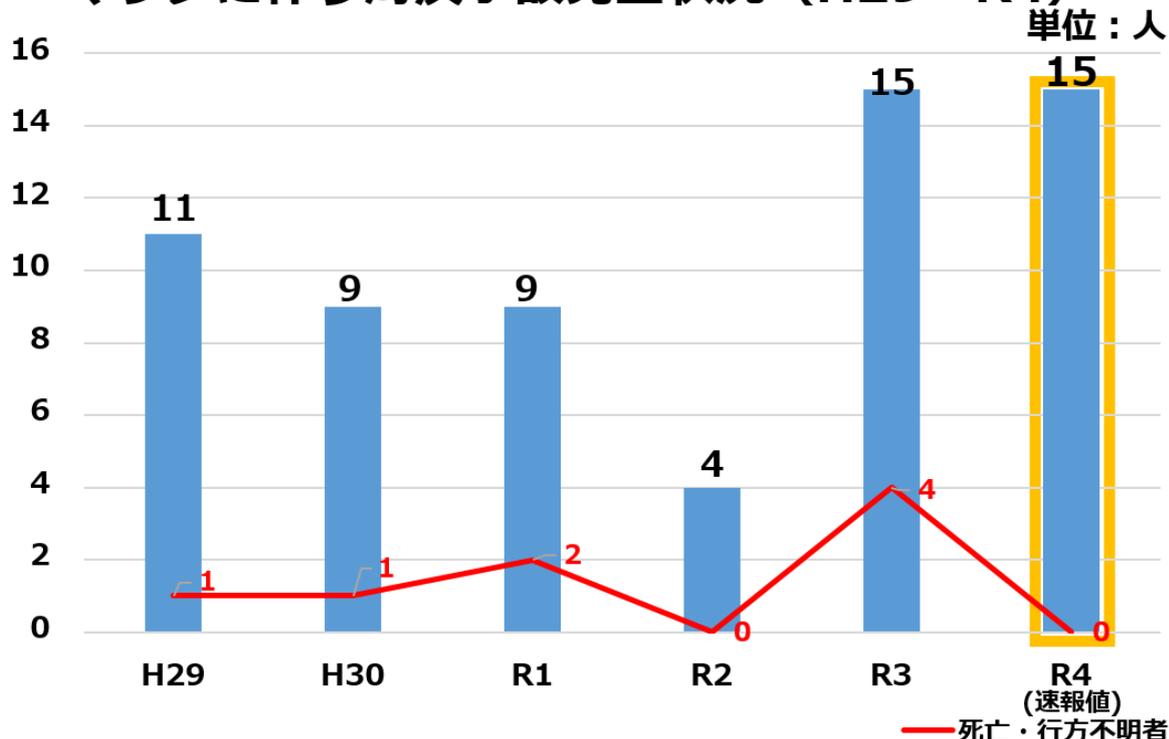


- 期間中のプレジャーボートの事故数は9隻でした。昨年に比べ7隻減少となりました。
- プレジャーボートの海難種類別では、運航不能（機関故障等）が全体の約8割を占め、過去5年平均との比較では運航不能の割合が3割増加しました。

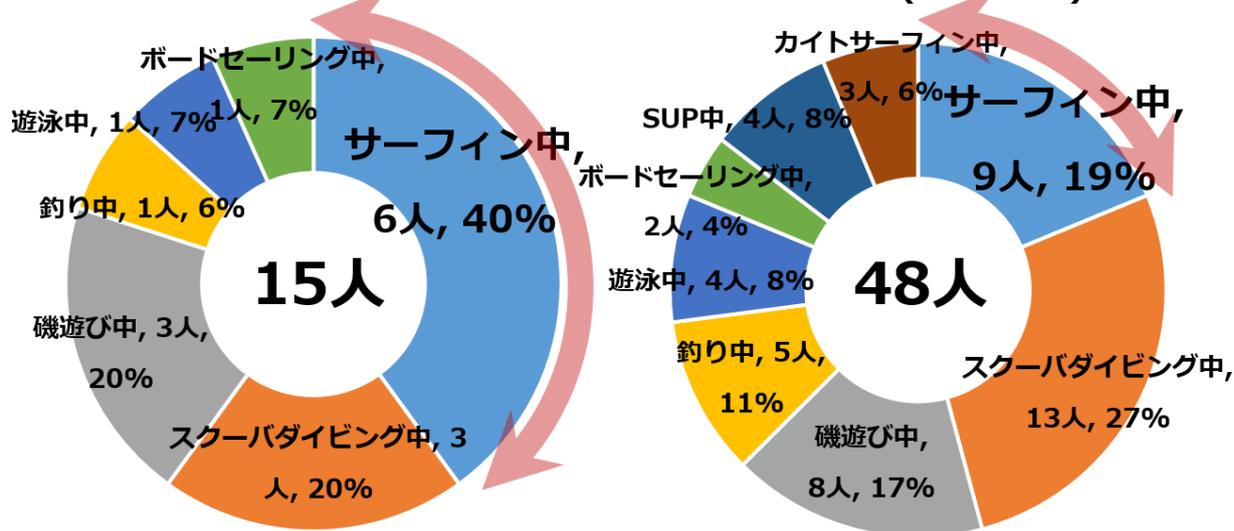
### 【プレジャーボート運航不能海難の防止】

専門業者による定期的なメンテナンスの推奨  
発航前点検・海域調査・潮汐調査の徹底

## マリレに伴う海浜事故発生状況 (H29~R4)



## マリレに伴う海浜事故海難種類別発生状況



- 期間中のマリレジャーに伴う海浜事故数は15人でした。死亡・行方不明者数は0人、昨年より4名減少となりました。
- 海難種類別では、サーフィン中の海難が全体の4割を占め、過去5年平均との比較では、サーフィン中の事故の割合が2割増加しました。

### 【サーフィン中による負傷・漂流の防止】

リップカレント(離岸流)に注意し波が高いときは無理しない  
 防波堤や離岸堤には近づかない・単独行動はさける  
 ウエットスーツ、リーシュコードの装着、ボードは放さない  
 混雑している所を避ける

## 事 故 事 例

### ● 船舶事故

#### 【運航不能（推進器障害）】

事 故 発 生 日 令和4年4月30日（日）

事 故 発 生 場 所 神奈川県横須賀市西浦賀沖

事 故 者 男性 40歳代（救命胴衣着用、飲酒なし）

事 故 船 船 プレジャーヨット

概 要 事故者は子供を乗せ2名にて航行中、プロペラに藻が固まり操船不能。その後風に圧流され付近浅瀬に乗り揚げたもの。

気 象 天候晴れ、北東の風10メートル、波高0.5メートル、視程良好



### ● 人身事故

#### 【サーフィン中の事故】

事 故 発 生 日 令和4年4月17日（日）

事 故 発 生 場 所 千葉県館山市平砂浦海岸

事 故 者 男性 50代（ウエットスーツ着用、飲酒なし、経験10年以上）

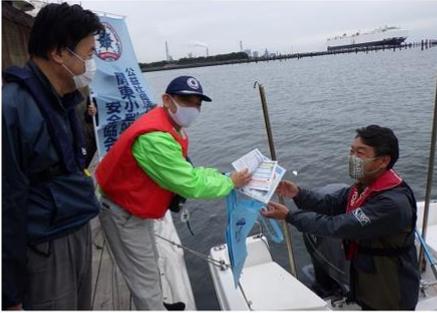
概 要 事故者は沖に向かってパドリング中、沖から波に乗って事故者の方へ向かってくるサーファーのボードが頭部にあたり負傷したもの。

気 象 天候曇り、北東の風5.2m/s、波高2.5m、視程良好、波浪注意報発令中



## 期間中の活動状況

【千葉】海上安全指導員と合同による安全啓発



【横須賀】訪船による安全啓発



【清水】FMラジオを活用した安全啓発



【湘南】水上オートバイに対する安全啓発



【船橋】事業所等訪問による安全啓発



【千葉】旅客船に対する安全啓発



- 第三管区海上保安本部では、本キャンペーン期間中、各地域においてマリーナや漁協、サーフショップ等を訪問し、安全啓発活動を実施するとともに、海辺で各種ウォーターアクティビティを実施する方々を直接訪問しての安全指導、さらには、FMラジオへの出演や各イベントに参加し、事故防止に関する呼び掛けを行うなど、マリンレジャーを行う数多くの方々に対する安全啓発活動を実施しました。
- なお、本期間中に発生した知床での観光船の事故を受け、第三管区海上保安本部では、同期間にあわせて、関東運輸局等の関係機関とも連携して、観光船等の事業者に対して、事故防止に関する安全啓発活動を実施しています。さらに、旅客船等を直接訪問して事故防止を呼び掛けるリーフレットの配布等を行いながら安全指導も実施しました。
- 第三管区海上保安本部では引き続き、関係機関とも連携して事故防止活動を実施していきます。

## ■海の安全情報

海上保安庁では Web サイト上で、事故防止の注意事項や、気象海象の現況等の提供を行っております。「海の安全情報」で検索し、最新の情報をご確認下さい。



海の安全情報はこちら

## ■ウォーターセーフティガイド

カヌー、SUP（スタンドアップパドル）、ミニボート、水上オートバイや釣りなどのウォーターアクティビティについて、誰もが安全に安心して楽しむために知ってほしい情報をまとめた総合安全情報サイト「ウォーターセーフティガイド」が海上保安庁HPに開設されました。是非ご覧下さい。



ウォーターセーフティガイド  
はこちら

## ■海しる

「海洋状況表示システム」（海しる）は、“海の今を知るために”さまざまな海洋情報を集約し、地図上で重ね合わせ表示できる情報サービスです。日本の周辺海域のみならず、衛星情報を含む広域の情報を掲載するとともに、気象・海象のようなリアルタイムの情報も掲載しています。



海しるはこちら